

## 意外に知らないタバコの影響

# 歯周病・ 歯科疾患と喫煙



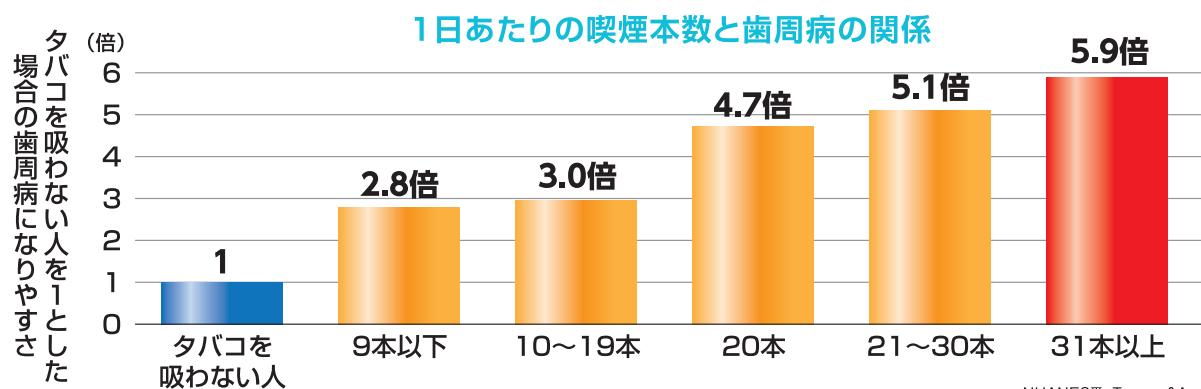
編集:禁煙推進部会

協力:倉田 秀 三井住友銀行大阪本店  
大阪健康サポートセンター 歯科診療所

### 歯周病は喫煙が原因でおきることが 確実であるとされる疾患です

米国公衆衛生総監報告2014

ヘビースモーカーだと歯周病に5倍以上なりやすい事が証明されています。



えっ?まさかこんなことまで?

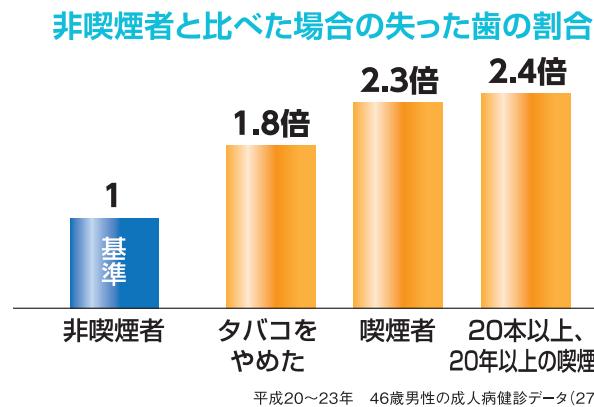
喫煙が原因と

## 歯周病とは

歯を支えている歯茎の炎症で、症状が進行すると歯の根を支えている歯槽骨が少なくなり、歯がぐらぐら動き、噛みにくくなります。歯茎はぶよぶよで口臭もひどくなります。

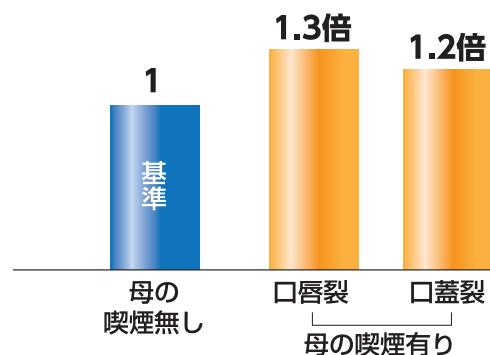
## 見た目にも悪影響が出る歯周病

ある企業の歯科検診(46歳、2710名、平成20~23年)の結果、喫煙と歯の喪失には関係があり、しかもヘビースモーカーほど失う歯の数が多いことがわかりました。その他にも、肌の黒ずみが起こり、しわ・白髪が増え、実際の年齢より老けて見えます。



## 先天性口唇・口蓋裂も 喫煙が原因であることが確実

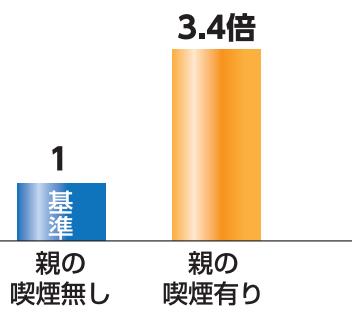
米国公衆衛生総監報告2014



Little J et al, Bull World Health Organ, 2004; 82: 213-8

## 受動喫煙によって子どもの う蝕(むし歯)が増える

5歳児の虫歯は親が喫煙すると約3.4倍に



Leroy R et al, Community Dent Oral Epidemiol, 2008; 36: 249-57

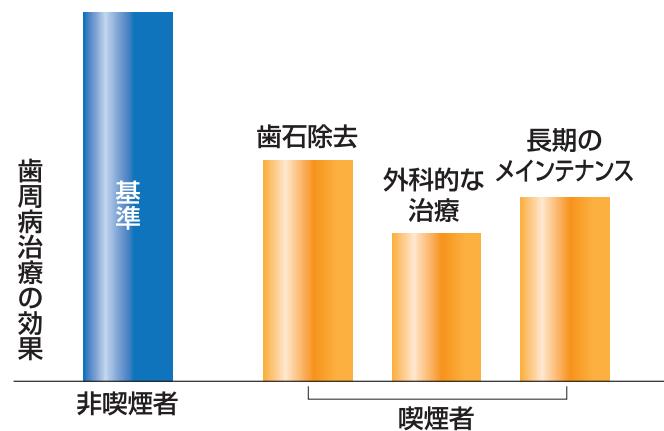
# 考えられる歯周病・歯科疾患

## タバコを吸うと

## いろいろな治療をおこなっても歯周病の治りが悪くなります

ニコチンの血管収縮によって歯肉への血流が低下し、修復機能が低下することや、白血球機能低下によって歯周病菌が増加し、さらに、病原性の高い悪玉菌がふえることがわかつてきました。

非喫煙者と比べた場合の喫煙者の歯周病の治療効果は4~6割程度になってしまいます。

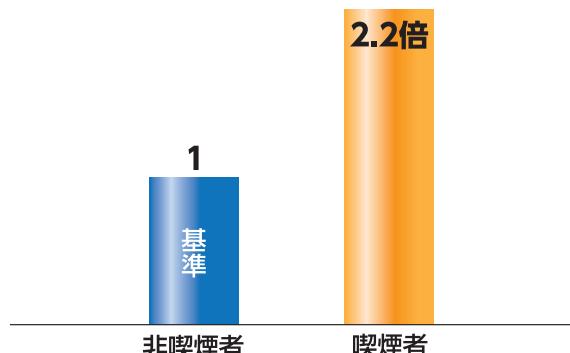


埴岡隆、喫煙の口腔の健康と歯科治療への影響・禁煙指導チャート2003  
(Ah et al, J Clin Periodontol, 1994; 21: 91-7 Tonetti et al, J Clin Periodontol, 1995; 22: 229-34 Kaldahl et al, J Periodontol, 1996; 67: 675-81より作図)



## 喫煙でインプラントを失敗する確率が高くなります

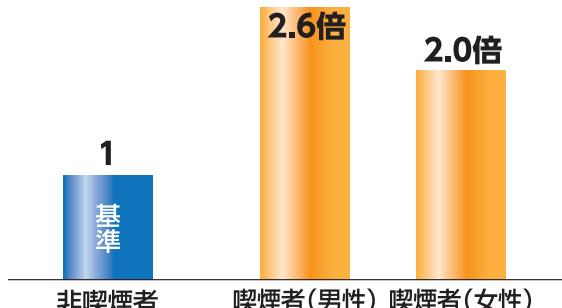
喫煙があると約2倍  
インプラントの不具合が  
起こりやすくなる



Hinode D et al, Clin Oral Implants Res, 2006; 17: 473-8

## 口腔がんの原因にも 喫煙があげられます

口の中の粘膜にできるがんを口腔がんといい、喫煙と飲酒で確実にリスクが高まります。喫煙は全口腔がんの原因の52%を占めています(男性)。飲酒と合わせるとさらにリスクが上昇します。



Katanoda K et al, J Epidemiol, 2008; 18: 251-64

# 喫煙が招く歯周病は油断すると重大な問題に

## 更に歯周病は全身の病気に 関わることがわかつてきました

口腔(口の中)の手入れをせずにそのまま放置すると、歯周病が起こりやすくなります。歯周病がひどくなると食べ物がうまくかめなくなり、歯を失うと食べることに不自由が生じます。日常生活に支障をきたすだけでなく、身体にも悪影響を及ぼします。歯周病の病原菌やその毒素が、血管を経て多くの臓器に障害を起こすことがあります。

糖尿病

虚血性心疾患

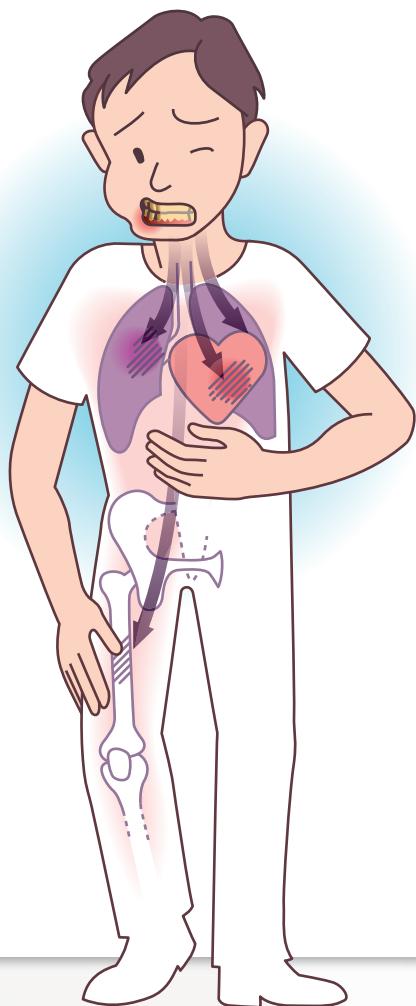
感染性心内膜炎

誤嚥性肺炎

骨粗鬆症

低体重児出産

など



喫煙している  
あなた。  
禁煙に  
チャレンジ  
しましょう!

タバコによる身体へのダメージを自分で確認できるのが口の中です。喫煙が最大のリスク因子である歯周病と歯の喪失は有病率が高く、QOL(生活の質)の低下に影響を及ぼしています。喫煙と関係の深いがんである口腔がんは生命の危険に直結しています。口の中だけではなく、歯周病により歯周病原性細菌や炎症性サイトカインが持続的に血流を介して全身に運ばれる結果、全身性疾患の発症や悪化に影響しています。禁煙することの意義は非常に大きいと言えます。

日本動脈硬化学会HP

<http://www.j-athero.org/general/index.html>

動脈硬化の病気についてわかりやすく解説しています。

発行:一般社団法人 日本動脈硬化学会  
問い合わせ先:日本動脈硬化学会事務局(jas@j-athero.or.jp)

